

お地蔵さん 夏号



—基本理念—
多年にわたり社会の進展に寄与されてきた高齢者の尊厳を保持しつつ、自立と豊かな生活を支援します。
—行動方針—
「あんしん」、「ぬくもり」そして「やさしさ」
「あんしん」・・・笑みを絶やさず、笑顔であいさつ。
「ぬくもり」・・・手を添え、手の温もりを伝えます。
「やさしさ」・・・目を見つめ、「気づき」で見守ります。

経営継承のお伝えとご挨拶



かんでん福祉事業団・理事長の宮本信之でございます。平素より当事業団の事業・サービス運営にご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。当事業団は、平成十一年（一九九九年）十一月に高齢者福祉施設エルホーム芦屋を開設して以来、皆様に親しんで頂きながら施設運営を続けて参りましたが、当該施設の持続的な経営のため、この度、山口県周南市に本部があり、医療法人の病院等と併せて長年にわたり高齢者福祉施設を運営している社会福祉法人緑山会に経営を承継（緑山会と合併し当事業団は消滅）することとなりました。

その実施日は九月二日となる予定です。現在の全事業・サービスは全て継続し、エルホーム芦屋の施設名も変わりませんので、社会福祉法人緑山会エルホーム芦屋として、これからも皆様に各種サービスをご利用いただき、また地域交流の「場」としてご活用いただけますようお願いしております。

私どもが当該施設の経営を断念したことは皆様のご愛顧にお応えできず申し訳なく存じますが、既にご利用者様・ご家族様ほか地域関係機関等の関係者様にお知らせさせて頂いた中で、今後の当該施設の末永い運営に向けたご期待のお言葉も頂戴しておりますので、そのことを安心して託していきけると信頼しております緑山会にしっかりと引き継いでまいりたいと存じます。

今年も暑い夏の季節となりました。皆様とも熱中症等にくれぐれもご注意なさらされて、無事にお過ごしになりますことをお祈り申し上げます。

ケアハウス

中身に驚き！餡子とパイナップルって意外に合う！

六月十三日の「オープンカフェ」でパイナップル入りの大福を手作りし、コーヒーや紅茶・ココアで皆様をおもてなしました。餅も餡子も手作り。餡子は、豆から茹でて、アク取りも大変そうでした。餅は、白玉粉を水で混ぜて作ったのですが、餡子を包む時に苦戦しました。最後に形を整える際には、担当職員によるキビシイ指示のもと、きれいに出来たと完成品を見てニンマリとスタッフも得意気な表情になりました。



パイナップル大福

「アハウススタッフの愛情たっぷり」「大福」でお腹と胸をいっぱいにして頂き、皆様からも「美味しかった」「中身は何？」「パイナップルが入った大福を初めて食べたけど、意外に合うね」と大絶賛の声をたくさん頂きました。パイナップルは大きくて甘みと酸味が絶妙に合わさって、作ったスタッフも「美味しい」「（見た目が）可愛い」とお皿に盛り付けしながらニコニコと自賛でした。ちょうど職業体験で実習に来ていた高校生がサプライズでダンスを披露してくれました。学校でダンス部に所属しているそうでキレイキレイのダンスに皆様も手拍子で盛り上げたり、一緒に身振り手振り真似て踊られる方もいらっしやったりと楽しまれました。





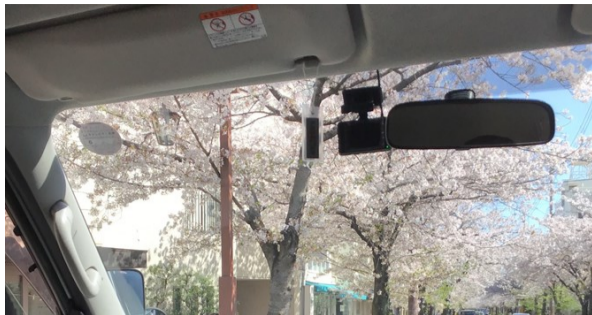
五月十五日に食事レクリエーションで「たこ焼き」を作りました。食堂で実際にたこ焼きを焼いているところを実演すると、たこ焼きを作る様子を熱心に見に来られる方もおられました。たこ焼きの美味しそうな香りに誘われて食堂に来られる方もおられ、出来たての熱々のたこ焼きを皆様に召し上がっていただきました。全員行事

老健 たこ焼きパーティー



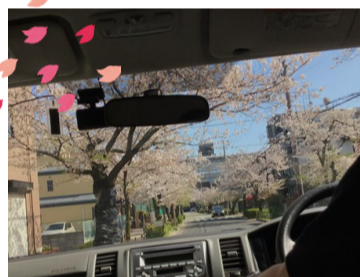
たこ焼き焼いています〜♪

に参加され「熱々で美味しかった」などのお言葉もいただき、おかわりされる方もおられました。皆様に美味しく召し上がっていただき、お腹も満たされて楽しそうな笑顔あふれる時間をすごしていました。



桜も見頃となった四月、近くの桜並木道などのお花見スポットへご利用者様と送迎バスに乗ってお花見ドライブへ出かけました。皆様久しぶりの外出に車窓からの桜並木を眺められ「綺麗に咲いているね、いいお天気で気持ちいいわ」と良い気分転換になられたよう

で終始笑顔でドライブを楽しまれました。今後でも感染対策には十分配慮の上、ご利用者様に楽しんでいただけるような外出・季節行事を増やしていきたいと思えます。



特養二階 お花見ドライブ

◆◆特 養◆◆

おだ はずき
織田 はずき
(看護職員) R6. 4. 1入団
①散歩 読書 ゲーム
②うどん
③粉骨碎身、皆様のために頑張ります。よろしくお願ひします。



新人職員紹介

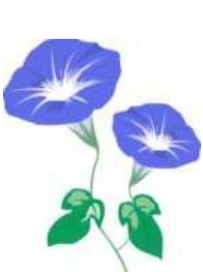


の机上ならびに実施訓練の研修計画を立案し、取り組んでいきます。四月に自然災害・消防訓練に関する机上研修、五月には感染症に関する研修、六月では垂直避難・職員参集に関する研修を行いました。毎回、多くの職員が参加し、議論しあっています。今後このような研修・訓練を進めつつ、地域の方々との連携や共生もしっかり進めてまいります。



BCP (事業継続計画) 研修

令和六年四月から、社会福祉施設において業務継続計画(自然災害・感染症)の策定が義務付けられ、当所も令和五年度に各専門職が集まったの会議体を結成し、一年をかけて策定いたしました。災害と発生時に各職員がしっかりと適切な行動が出来るよう、令和六年度一年間



- ①趣味
- ②好きな食べ物
- ③みんなに一言

行事予定

<地域交流関係>

地域交流スペースの行事 一部再開です

現在、地域交流スペースでの行事、お部屋の貸し出し再開、喫茶営業は月2日ランダムに営業中。エルホーム芦屋をご利用のグループも、陶芸教室や手芸等も再開しています。但し、高齢者施設にて館内マスクをお願いしております、ご不便おかけしますがご協力よろしくお願い致します。

<オレンジカフェフォーラム>

8月14日(水) 熱中症予防・かき氷をします!

<ワンコインセミナー>

7月29日(月) あなたの魅力を引き出す
~四つ葉のクローバー

<岸添先生の健康体操>

月4回 木曜日 10時~11時30分

<ほっとポットバザーと100円喫茶>

9月2日(月) 10時30分~13時

を予定しています。ご参加お待ちしております。

ます。八月十四日は、熱中症予防のお話とかき氷をします! お暑い中ですがお待ちしております。



四月ふくの会のオカリナや五月ダ・カーポのリコーダーの演奏会でやさしい音色に聞き入り、皆で童謡を歌ったり和やかなひと時を過ごしたり、六月は「認知症と笑い」と題して楽しい老いをテーマにした小野田先生の講演を聞き、なるほどと感じたりお話にもおこり良い時間を過ごせました。後のおしゃべり会もワイワイ楽しみのひとつでしようか。毎回、たくさんのご参加ありがとうございます。



オレンジカフェフォーラム 四月、六月



ボランティアの受け入れを徐々に再開しております。芦屋市ひとり役活動現在は、屋外での活動とデイサービスでの音楽ボランティア、囲碁、髪乾燥と特養での洗濯たたみに入っております。引き続きナルク芦屋(売店運営と屋内水やり、特養髪乾燥、ピアノ演奏)なでしこグループ(花壇のお世話)増田さん(折り紙カレンダー)のご支援を頂きありがとうございます。皆様には、日頃のボランティア協力に感謝し、御礼を申し上げます。

ボランティアの皆さま、ご支援くださった皆さま、いつも本当にありがとうございます! 職員一同

リサイクル回収のお願い

車椅子との交換を目指して集めている空き缶のリングプル、三台目を目指しており目標の七百五十キロ(二リットルペットボトル千二百五十本)の回収を開始し、只今、二百八十七本です。近隣地域の皆さんから沢山頂き感謝です。併せて、倉橋様のペットボトルキャップ回収も支援しています。今後ともご協力よろしくお願いいたします。



いつもありがとうございます

★ご支援くださった方々のご紹介

II 寄贈品 II
当法人の運営にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

★編集後記



令和六年度夏号をお届けいたします。四月以降の様々な行事の様子をお届けいたしております。ご覧下さい。一面のご挨拶にもありましたとおり、この度、エルホーム芦屋は、社会福祉法人かんでん福祉事業団から社会福祉法人緑山会へ経営継承されることとなりました。社会福祉法人かんでん福祉事業団としての「広報紙 お地蔵さん」は、今号で最終となります。次号からは、社会福祉法人緑山会の一員としての広報紙となる予定です。現事業は、そのまま継承されることになっておりますのでご心配の皆様もおられるかと思いが、ご安心ください。今後エルホーム芦屋をよろしく願っています。次回の発行は令和六年十月十日の予定です。ご意見、ご要望等ございましたら担当までお寄せ下さい。尚、次号から担当が変更となります。つたない編集ではございましたが、ご愛読ありがとうございました。

※ 本広報誌に関するお問い合わせ、ご質問につきましては左記連絡先までご一報願います。
【電話】 〇七九七-三五-八三四一
【担当】 地域事業推進グループ 宮下まで